

月寒体育館リフレッシュオープン

1 施設の概要及び整備の必要性

月寒体育館は、昭和 46 年に月寒屋内スケート競技場として完成し、翌年開催された札幌冬季オリンピックでアイスホッケーの大会会場として使用され、その後も第 1 回及び第 2 回冬季アジア競技大会やユニバーシアード冬季大会、その他、国際試合や日本アイスホッケーリーグなどの大会会場として利用されてきた、本市の由緒ある施設のひとつである。

オリンピック終了後の昭和 47 年 4 月より、現在の月寒体育館と名称を改め、市民の方に一般開放され、多くの方々に利用されてきたところであるが、建築後 30 年を経た施設であり、設備を含めた施設面の老朽化が著しいことや、アイスホッケーのルール改正などに対応する必要性から、今回の整備工事をする事となった。

(参考)

市内のスケートリンク

屋内リンク	通年型	月寒体育館	[札幌市]
		星置スケート場	[札幌市]
	夏冬転換型	美香保体育館	[札幌市]
		真駒内屋内競技場	[北海道]
屋外リンク(冬期)		円山スケート場(円山競技場内)	[札幌市]
		真駒内屋外競技場	[北海道]

2 整備事業の概要

(1) 事業年度・事業費

平成 13 年度～平成 15 年度の 3 ケ年継続事業

平成 13 年度-----実施設計

平成 13～15 年度-----建設工事

総事業費 ----- 1,725,000 千円

(内訳) 建設費 ----- 1,167,500 千円

設計費その他 ----- 557,500 千円

(2) 位置-----豊平区月寒東 1 条 8 丁目

(3) 整備等

屋根改修(鉄板の葺き替え)

鉄骨補強(屋根を支えている鉄骨構造体の補強)

リンク改修(リンクフェンス改修,床及び冷却装置の更新,電光掲示板の改修,
除湿機の設置)

内外装改修(内外壁塗装)

配管・設備機器更新(給排水配管の更新,受変電・照明・放送設備更新)

その他(体育室で使用する卓球台の更新)

3 リフレッシュオープン行事

(1) 記念式典 平成 15 年 11 月 29 日(土) 午前 11:00～

月寒体育館アリーナにて

内容:市長挨拶,来賓挨拶,テープカット,フィギュアスケート模範演技等

(2) 記念オープニング大会 (式典に引続き開催)

小中学生によるアイスホッケー大会

(3) 市民無料開放 平成 15 年 11 月 30 日(日)

体育室(卓球) 9:00～17:00

スケートリンク 10:00～17:00